



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 上村工業株式会社

コード番号 4966 URL <http://www.uvemura.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上村寛也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,474	△15.8	1,378	△7.1	1,242	△17.3	1,064	21.4
28年3月期第1四半期	12,440	23.2	1,482	16.1	1,502	10.0	876	7.0

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △491百万円 (△138.4%) 28年3月期第1四半期 1,279百万円 (687.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	116.90	—
28年3月期第1四半期	96.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第1四半期	65,045	48,939	74.6	5,333.03
28年3月期	67,931	50,522	73.8	5,506.23

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 48,551百万円 28年3月期 50,127百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	120.00	120.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	21,450	△12.9	3,320	7.4	3,330	6.8	2,070	16.9	227.38
通期	45,310	△4.7	7,030	4.9	7,040	5.4	3,970	△6.6	436.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	9,878,040 株	28年3月期	9,878,040 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	774,194 株	28年3月期	774,194 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	9,103,846 株	28年3月期1Q	9,103,846 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移しましたが、4月に発生した熊本地震によって自動車部品や電子部品の生産が滞ったことや、海外において中国など新興国経済の減速や英国のEU離脱が決定したことに伴って為替が急激に変動したことなどの影響を受け、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、自動車の安全性確保や利便性向上に伴う車載用電子部品の生産数は増加傾向となりましたが、市場を牽引してきたスマートフォンの生産台数はハイエンド機種を中心に伸び悩みました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、徹底したコスト削減、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりましたが、スマートフォンの生産調整や新興国経済の減速の影響を受けました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は104億74百万円（前年同四半期比15.8%減）、営業利益は13億78百万円（同7.1%減）、経常利益は12億42百万円（同17.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億64百万円（同21.4%増）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。なお、前年同四半期比は、参考として記載しております。

① 表面処理用資材事業

主力のプリント基板用及びパッケージ基板用めっき薬品の売上高は、ハイエンドスマートフォンの生産調整の影響を受けて減少しました。ハードディスク用めっき薬品の売上高も、サーバー用アルミ磁気ディスクの生産調整の影響を受けて減少しました。

また、非鉄金属や工業薬品などの売上高も、ニッケルや銅などの市場価格の下落に伴う販売単価の引き下げや、中国をはじめとする新興国の景気低迷の影響を受け、前年同四半期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は74億79百万円（前年同四半期比20.8%減）、セグメント利益は12億76百万円（同18.0%減）となりました。

② 表面処理用機械事業

景気の先行き不透明感を受けて、国内外の電子部品メーカーや自動車部品メーカーの設備投資に対する動きが慎重となったことから、機械の受注が減少し、前年同四半期に比べて売上高は減少しましたが、コスト削減や生産効率の見直しを進めたことから、セグメント利益は改善しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は16億97百万円（前年同四半期比8.6%減）、セグメント損失は0百万円（前年同四半期はセグメント損失78百万円）となりました。

③ めっき加工事業

主力のタイの連結子会社において、自動車のドアノブとして使用される硬質なポリカーボネートABS樹脂へのめっき加工の量産が順調に推移し、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12億78百万円（前年同四半期比25.8%増）、セグメント利益は45百万円（前年同四半期はセグメント損失97百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

オフィスビルにおける入居率がやや低下したこと、また、設備の修繕を行ったことにより、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億73百万円（前年同四半期比3.3%減）、セグメント利益は91百万円（同9.5%減）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ28億86百万円減少し、650億45百万円となりました。主な増加は、機械装置及び運搬具（純額）の増加2億68百万円、仕掛品の増加1億97百万円であり、主な減少は、現金及び預金の減少9億23百万円、受取手形及び売掛金の減少5億90百万円、建設仮勘定の減少3億79百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億3百万円減少し、161億5百万円となりました。主な増加は、短期借入金の増加1億円であり、主な減少は、電子記録債務の減少3億47百万円、未払法人税等の減少3億5百万円、支払手形及び買掛金の減少2億9百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ15億83百万円減少し、489億39百万円となりました。主な増加は、退職給付に係る調整累計額の増加1百万円であり、主な減少は、為替換算調整勘定の減少15億14百万円、その他有価証券評価差額金の減少35百万円、利益剰余金の減少28百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の73.8%から0.8%増加し74.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しております。従いまして平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,559,208	27,635,400
受取手形及び売掛金	11,428,997	10,838,348
有価証券	40,377	37,128
商品及び製品	1,808,629	1,695,574
仕掛品	771,100	968,834
原材料及び貯蔵品	1,529,009	1,340,980
繰延税金資産	791,640	742,504
その他	2,553,753	2,061,470
貸倒引当金	△45,579	△43,401
流動資産合計	47,437,138	45,276,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,129,516	19,797,920
減価償却累計額	△10,565,778	△10,608,248
建物及び構築物 (純額)	9,563,737	9,189,671
機械装置及び運搬具	9,077,255	9,247,873
減価償却累計額	△6,932,522	△6,834,250
機械装置及び運搬具 (純額)	2,144,732	2,413,623
土地	3,771,683	3,694,090
リース資産	215,577	224,170
減価償却累計額	△95,836	△106,415
リース資産 (純額)	119,740	117,754
建設仮勘定	900,928	521,353
その他	4,108,583	4,067,720
減価償却累計額	△3,148,791	△3,187,812
その他 (純額)	959,792	879,908
有形固定資産合計	17,460,615	16,816,401
無形固定資産	429,520	417,254
投資その他の資産		
投資有価証券	1,529,839	1,470,154
退職給付に係る資産	49,162	50,539
繰延税金資産	90,263	103,937
その他	1,011,478	983,786
貸倒引当金	△76,104	△73,602
投資その他の資産合計	2,604,639	2,534,815
固定資産合計	20,494,774	19,768,471
資産合計	67,931,912	65,045,311

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,727,654	1,518,229
電子記録債務	2,901,329	2,553,646
短期借入金	851,396	951,683
1年内返済予定の長期借入金	399,514	355,646
リース債務	51,002	51,653
未払法人税等	1,912,422	1,607,243
賞与引当金	144,671	77,243
役員賞与引当金	120,200	30,050
その他	3,360,950	3,310,061
流動負債合計	11,469,140	10,455,458
固定負債		
長期借入金	473,428	367,618
長期預り保証金	580,317	574,824
リース債務	113,280	106,944
繰延税金負債	3,900,650	3,778,512
役員退職慰労引当金	165,595	169,120
退職給付に係る負債	502,512	509,174
その他	204,008	144,180
固定負債合計	5,939,792	5,650,374
負債合計	17,408,933	16,105,832
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,321,581	1,321,581
利益剰余金	45,802,745	45,774,493
自己株式	△2,826,802	△2,826,802
株主資本合計	45,634,461	45,606,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	675,459	640,366
為替換算調整勘定	3,859,873	2,344,983
退職給付に係る調整累計額	△41,970	△40,498
その他の包括利益累計額合計	4,493,363	2,944,851
非支配株主持分	395,154	388,418
純資産合計	50,522,979	48,939,479
負債純資産合計	67,931,912	65,045,311

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	12,440,561	10,474,494
売上原価	8,471,986	6,695,363
売上総利益	3,968,575	3,779,131
販売費及び一般管理費	2,485,821	2,401,104
営業利益	1,482,753	1,378,026
営業外収益		
受取利息	41,727	30,834
受取配当金	21,196	22,967
有価物回収益	10,594	13,790
その他	19,533	12,966
営業外収益合計	93,051	80,557
営業外費用		
支払利息	10,788	7,157
為替差損	52,159	190,810
その他	10,731	18,519
営業外費用合計	73,679	216,486
経常利益	1,502,125	1,242,097
特別利益		
固定資産売却益	875	72
特別利益合計	875	72
特別損失		
固定資産除売却損	1,218	1,460
特別損失合計	1,218	1,460
税金等調整前四半期純利益	1,501,782	1,240,710
法人税、住民税及び事業税	432,459	238,192
法人税等調整額	176,637	△74,238
法人税等合計	609,096	163,954
四半期純利益	892,686	1,076,755
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	876,365	1,064,209
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,320	12,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	185,560	△35,093
為替換算調整勘定	201,013	△1,534,172
退職給付に係る調整額	181	1,471
その他の包括利益合計	386,755	△1,567,793
四半期包括利益	1,279,441	△491,038
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,250,853	△484,302
非支配株主に係る四半期包括利益	28,588	△6,735

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	9,389,198	1,854,688	1,016,014	179,051	12,438,953	1,607	12,440,561	-	12,440,561
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	52,494	2,226	402	-	55,123	-	55,123	△55,123	-
計	9,441,693	1,856,915	1,016,416	179,051	12,494,077	1,607	12,495,685	△55,123	12,440,561
セグメント利益又は 損失(△)	1,557,172	△78,954	△97,889	101,150	1,481,477	1,275	1,482,753	-	1,482,753

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	7,439,167	1,579,588	1,277,954	173,082	10,469,793	4,701	10,474,494	-	10,474,494
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	40,017	117,690	392	-	158,100	-	158,100	△158,100	-
計	7,479,185	1,697,279	1,278,346	173,082	10,627,893	4,701	10,632,594	△158,100	10,474,494
セグメント利益又は 損失(△)	1,276,378	△199	45,064	91,523	1,412,766	3,667	1,416,433	△38,406	1,378,026

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。